



春はすぐそこ。。

「鬼は外！」「福は内！」と元気な豆まきの声をする2月の節分。

お店では1月の終わりから豆まき用の豆や鬼のお面が目につくようになりました。昨日、豆まきをされたご家庭もあるのではないのでしょうか。

節分とは、季節の分かれ目を指し、もともとは、立春、立夏、立秋、立冬の前の日のことを言っていたそうです。しかし、現在では立春の前の日だけを言うようになりました。

まだまだ寒い日が続きますが、暦の上では春が近づいています。健康に気を付けて、残り少ない3学期を充実したものにしたいと思います。



ようこそ 先輩!



1月30日の全校集会に、第101回卒業生の谷口亮さんをお迎えしました。

谷口さんが来られることを知った子どもたちは、とても楽しみなようで、「図工で作ったはらっぴを谷口さんに見てもらいたい。」と校長室に作品を持ってくる子どももいました。

全校集会の中では、児童代表から「はらっぴ」作成の御礼を伝えました。はらっぴたちが、はらっぴのことを大好きなこと、谷口さんに感謝している気持ちが伝わったと思います。また、谷口さんより、「原小学校は歴史がある学校です。この先(未来)も続いていってほしい」と思いロボットにしました。」とお話がありました。原小学校の長い歴史を自分たちが未来につないでいくんだということを感じたのではないのでしょうか。

全校集会の後は、5・6年生対象に、「ようこそ先輩!」と題して、教頭先生がインタビューになり、谷口さんに様々なこととお聞きしました。小学生のころのこと、お仕事のことなど、ざっくばらんに話していただき、子どもたちも熱心に聞き入っていました。

最後に「原小学校の子どもたちに伝えたいことは」という質問に、「何事にもチャレンジすること。」「今でも、小学校時代の友だちと会うことがある。行く学校が違って、今のつながりを大切にしてほしい。」と話していただきました。

寒さに負けずに過ごしましょう。

2月のめあては「寒さに負けずに過ごしましょう。」です。1月下旬ころからインフルエンザが猛威をふるい、原小学校でも学級閉鎖を行いました。今現在、インフルエンザで欠席している子どもたちの数は減ってきてはいるのですが、寒さも厳しくなり、まだまだ注意が必要です。学校でも、手洗いや休み時間には換気をするなど心がけています。インフルエンザの予防として、こまめに水分を取って喉のウィルスを胃に流すと、胃液がウィルスをやっつけてくれる・・・ということが言われています。学校でも、休み時間に水分を取るよう子どもたちに促しているのですが、暑い夏と違い水筒を持ってきていない子どももいます。水筒を持たせてくださると助かります。

2月の行事

- 4日 5年救命学習
- 5日 5年がんの教育
1の2・2の3
学習参観・懇談会
- 6日 4年科学館一日学習
- 7日 委員会活動(4年参加)
- 8日 午前中5時間授業
1の4人権学習授業公開
- 12日 ノーメディアデー
～14日
- 14日 3年早良区音楽会

- 21日 クラブ活動(最終)
- 22日 なかよし校外学習
- 26日 6年学習参観・懇談会
- 28日 TV放送



3月の行事予定

- 1日 お別れ集会
- 6日 1・2・3・なかよし
学習参観・懇談会
学校教育報告会

- 7日 4・5年
学習参観・懇談会
PTA運営委員会
- 8日 1～4年
特別時制4時間
卒業式総合練習
- 11日 いじめゼロの日
- 14日 6年 修了式
- 15日 卒業証書授与式
- 20日 給食終了
- 22日 修了式・離任式

二月の生活のめあて
 寒さに負けずに
 過ごしましょう。
 自分から進んで
 あいさつしましょう。



全校集会での話し

みなさん こんにちは

今日は、原小学校のマスコットキャラクターを描いてくださった、谷口亮さんをお迎えしています。

以前のTV放送で話しましたが、谷口さんは、このキャラクターを描いた方です。

さて、このキャラクターはなんのキャラクターかわかりますか。

(ミライトワとソメイティのイラストを子どもたちに見せました。)

そう！

来年行われる、東京オリンピック、パラリンピックのマスコットキャラクターですね。

では、名前を知っていますか

「ミライトワ」と「ソメイティ」ですね。

では、名前の由来、この名前にこめられた思いをしてみてください。前にTV放送で校長先生が話したことを覚えている人はいるかな。

ミライトワは未来と永遠(とわ)の二つのことばから作られています。

すばらしい未来を永遠にという願いが込められています。では「ソメイティ」はというと、春に咲く、さくらの花で「そめいよしの」という花の名前と、力強いという意味のsomightという英語から生まれました。海外では日本の花というと、桜を思い浮かべる人が多いようです。そして、日本人は桜が好き人が多いですね。桜を愛する日本の心と、パラリンピック選手の力強さ、素晴らしさが込められた名前です。

名前には、こんなふうになって欲しい、こんなふうに育ててほしいという、思いが込められています。それは、みなさんも同じです。お家の人に、どんな願いがこめられているのか聞いてみてください。

一人一人の名前に思いが込められています。名前はとても大切なものです。自分の名前を大切にすることは、もちろん、お友だちの名前も大切にしてください。

では、このキャラクターは？

そう！「はらっぴ」ですね。

では、はらっぴにはどんな思いが込められているのでしょうか。

校長先生は、「はらっぴ」に似た言葉をおもいつきました。

「はらっぴ」このらの字を隠すと・・・はっぴ・・・はっぴー



原小学校のみんな、子どもも先生も、お家の人も 地域の人も みんながハッピーになれるようにという思いが込められていると思います。

ハッピーにはいろいろなハッピーがありますね。

できなかったことができるようになってうれしいハッピー 友だちと一緒にハッピー

はらっぴといっしょに、いろいろなハッピーがあふれる原小学校にしていきたいと思います。

- 私が、小学生だったころ、ゴダイゴの「ビューティフル ネーム」という歌が流行りました。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

名前 それは燃える生命(いのち) ひとつの地球にひとりずつひとつ

Every child has a beautiful name A beautiful name, a beautiful name

呼びかけよう名前を、すばらしい名前を

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

という歌詞があり、とても印象に残っています。子ども心に「いろんな名前があるけど、どの名前もすばらしいんだな。自分の名前もすばらしいのかな。」と思いながら聞いていました。

実は、「よしこ」という名前ではなく、もっとかわいい名前だったら良かったのに・・・と聞いていたのです。でも、名前に込められた思いを知ることによって自分の名前が好きになりました。

原小の子どもたちも、自分の名前に込められた思いを知り、自分も友だちも大切に思っていて欲しいなと思います。